

2022年7月22日
株式会社アクセルラボ

**アクセルラボ、シリーズ A にて大東建託より 3.5 億円の資金調達を実施。
累計調達額 25.5 億円で本ラウンドを完了**

株式会社アクセルラボ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小暮学、以下当社）は、大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林克満 以下、大東建託）を引受先とする第三者割当増資により、3.5 億円の資金調達が完了し、シリーズ A ラウンドの資金調達累計総額 25.5 億円でクローズしたことをお知らせいたします。尚、今後は、更なる開発体制の強化及びユーザーサポート領域の拡充を目的にシリーズ B ラウンドに移行する予定です。



◆資金調達の資金使途

このたび実施した資金調達は、事業領域及びサービス領域の更なる拡大に向けて、以下 3 点に充当する予定です。

- ① SpaceCore 及び IoT エンジンの機能拡充に係る開発資金
- ② SpaceCore 及び IoT エンジンとの連携デバイスの調達資金
- ③ 新規人材採用及び運転資金

◆資金調達の背景と目的

当社は、2019 年にスマートホームサービス「SpaceCore（スペース・コア）」の提供を開始して以来、SpaceCore の導入戸数及びユーザー数の拡大を続けております。2020 年 9 月期の累計取引社数 22 社に対して、2021 年 9 月期には約 120 社、そして 2022 年 9 月期は 250 社を超えることが見込まれています。

また、足元では、弊社の SpaceCore のコア技術であり、当社が自社開発を行っている IoT プラットフォーム（IoT エンジン）が、スマートホーム領域以外で導入される事例や活用を検討する企業が増え、各事業領域におけるパートナー企業との連携を通じ、それぞれのサービスに合わせた機能開発及びプロジェクトを進めております。

本件に関する問い合わせ先
株式会社アクセルラボ 広報・PR 担当 高橋・濱口
Tel.) 080-1053-3178 Mail) pr@accel-lab.com

以上を背景に、調達資金については、現在当社が進めているプロジェクトや新たな機能開発に係る開発費及びIoTデバイスの安定供給を目的としたデバイス調達資金に充当致します。

また、ユーザーサポート領域を中心に人材確保を目的とした採用費及び運転資本増加額に対応するための運転資本にも充当する予定です。

◆大東建託から出資を受ける当社の意義と目的

大東建託は、2020年11月より当社の既存株主であり、資本業務提携先になります。当社にとって、本出資は、大東建託グループとの更なる関係性の強化及び大東建託グループとの協業を通じた新たな成長機会の創出と位置付けております。

当社は、自社で企画・開発・運営を行うクラウド型ソフトウェアサービス「SpaceCore」を主力事業とし、スマートホームに必要なIoTデバイスの調達から、設置、ユーザーサポートまでワンストップで行う企業になります。

一方、大東建託グループは、120万戸を超える賃貸住宅を管理し、入居者様の多様化する様々なニーズに合わせ、暮らしに関するさまざまなサービスを提供しています。

本件の出資を通じ、今後、大東建託グループが管理する賃貸住宅の価値向上を目的とし、コアビジネスの強化だけではなく、新たなサービスや事業展開の可能性についても、協業の検討をしていきます。

◆株式会社 ACCEL LAB 会社概要

本社 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー13階
代表者 : 代表取締役 小暮 学
設立 : 2017年7月
URL : <https://accel-lab.com>
事業 : スマートホームプラットフォームサービスの開発・販売
WEBメディア運営

※本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

本件に関する問い合わせ先
株式会社アクセルラボ 広報・PR担当 高橋・濱口
Tel.) 080-1053-3178 Mail) pr@accel-lab.com